



# 後期生徒会活動方針・計画

- |                              |                              |                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 執行部 | ・                            | <input type="checkbox"/> 事務局 | <input type="checkbox"/> 生活部 |
| <input type="checkbox"/> 文芸部 | <input type="checkbox"/> 保体部 | <input type="checkbox"/> 整美部 |                              |
| <input type="checkbox"/> 給食部 | <input type="checkbox"/> 学習部 | <input type="checkbox"/> 報道局 |                              |

- ・10/12 (月)・13日 (火) 賛成・反対 (代案)・質問を考える。
- ・10/14 (水) 朝読書 班で賛成・反対 (代案)・質問を交流する。
- ・10/20 (火) 6時間目 後期生徒総会

# 後期生徒会活動計画

会長：桐山 裕次郎  
副会長：伊藤 杏都  
事務局長：後藤 詩歩  
副事務局長：高井 優希  
アド：平倉 一輝先生

## 1 目指す学校像

授業や清掃、合唱など日常生活や各部の取組を通して、一人一人が「自学」、「自治」、「自愛」を姿で示し、自分たちの質を自分たちの力で高めていくようにします。また、学習発表会などの行事において、日常で高めてきたことを活かして、自分たちの力で成功させます。

## 2 後期活動スローガン

一人一人の個性を活かし、仲間と高め合いながら、自分たちの質を高める。

## 3 スローガンに込める思い

一人一人が個性を発揮し、様々な活動や取組に「自ら」取り組むことで、自分たちの生活を自分たちの手で質を高め、創り上げていきたいです。また、仲間一人一人の個性を尊重し、大切に合える仲間関係になれば、誰もが安心して生活できると思います。そして、そのよさを取り入れ、互いに高め合うことで一人一人がさらに成長できると思います。

## 4 後期の活動で中心としたい活動

1. 各部の活動の推進  
→ 毎月の全校に願う姿や思いを提案、それが各部の活動とどうつながるのか、その活動を通して、全校や一人一人にどうなってほしいのか伝える。

2. 文化交流  
→ 文化集会や先輩と語る会などの交流の場を増やす。  
→ 自分たちに取り入れ、自分たちらしき(文化)を開成していく。

## 5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	執行部としての活動計画
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	前期培った財産の再確認をし、授業や清掃などの日常生活の再徹底をする。→一人一人が後期の目標を定める。
11月	4~6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	学習発表会に向けた高まりや学習発表会後の高まりを全校で確かめ合う。→高まりを全校で確かめ、日常生活につなげる。
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会(仮)計画】	絆づくり集会を通して、一人一人が自分らしき仲間の個性を尊重し合える関係になる。 各学級の合唱の様子や学級らしさを、タブレットを使い、映像を撮って交流する。
1月	4・5日 後期期末テスト(3年) 26日 一斉部会・報道局会	高めてきた自分たちらしさを日常生活でさらに磨き上げる。
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト(1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	絆づくり集会で、加中入権宣言を土台に、1年間の自分たちの生活や成長を見直し、成果と課題を振り返り、一人一人が自分の生活の質を高める。 先輩と語る会 1・2年生... 良かったこと 3年生... 残ったこと <b>集計</b>
3月	5日 卒業証書授与式(予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	自分たちらしさを同じ学年の仲間に伝える。 日常生活の質を高め、学年らしさを統一する。 ↓ 1・2年... 「来年誰と同じクラスでも頑張れそうだ」 3年... 「新しい進路先で頑張れそうだ」 と思えるようにする。

# 後期生徒会活動計画

部長：泉谷涼葉  
副部長：竹田陵人  
アド：曽我先生

## 1 目指す学校像

マナーや礼儀・規則を守る意義を一人一人が自ら考え、判断し行動できる姿を目指します。  
また、仲間との関わりを大切に絆が深められるように、いつでも、どこでも誰にでも挨拶ができるようにします。

## 2 後期活動スローガン

日常生活一つ一つにこだわりをもち  
共に高め合い絆を深める

## 3 スローガンに込める思い

時間行動、身なりなど日常生活での姿を高めていきたいです。  
日常生活のいつでもある挨拶を通して、仲間の存在を尊重し、温もりのある人間関係を築いていきたいと考えています。  
そして、仲間との関係を築く事で、学級内での時間行動の意識、身なりや登下校に対する呼びかけを増やし、仲間と共に高め合える加納中学校にしたいという願いからこのスロ・ガにしました。

## 4 後期の活動で中心としたい活動

○挨拶の推進…仲間とのつながりを深めます。  
→生活部員・加納中マナー、執行部と連携し、挨拶活動を行い挨拶を盛り上げていきます。  
○交通安全…交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、交通事故防止を徹底します。

## 5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	部としての活動計画
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	～時間行動の徹底～ ○授業の2分前には授業の準備をして着席した状態にします。 →部員・生活班を中心に呼びかけ働きかけます。
11月	4～6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	～挨拶の推進～ ○あいさつを行う目的にふりかえります。 →放送を通して考え、広げます。 →主に生活部、ポラニティ3を中心に全校で挨拶活動を行います。
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会(仮)計画】	～貝才産づくり～ →時間行動、挨拶、身なりなど意識の低い部分を重点的に決め、各クラスで取り組みを行います。
1月	4・5日 後期期末テスト(3年) 26日 一斉部会・報道局会	～交通安全の徹底～(下校指導) ○交通安全指導や保護、誘導活動を行います。(生活部) →交通安全確認等の交通のルール、マナーについて再確認します。 →放送を通して確認します。
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト(1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	(整美とコラボ) ○安全マップを活用します。 ○清掃を行う 意味を考え、時間いっぱい清掃する姿を目指します。 ○自転車の整頓→点検 ○最終下校時間の厳守。 →下校時間が早くなる暗くなるので配慮します。
3月	5日 卒業証書授与式(予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	～やりきり活動～ 挨拶・身なり・時間行動 →完璧な海にする。 →加中生として身本の姿にします。

# 後期生徒会活動計画

部長: 樋田 皓介  
 副部長: 永井 彩葉  
 アド: 伊藤 先生

## 1 目指す学校像

仲間のよさや頑張りも互いに認め、一人一人の新たなよさ、一面に気づき仲間を励ましたり、支えたり、共に活動したりすること下「この仲間がよかった」と互いに思い合えるような加中生になれることを目指します。

## 2 後期活動スローガン

みんな下築き、磨き上げる文化

## 3 スローガンに込める思い

前期下は本を通じて考え方、感じ方、知識を発見し、自分たちの生活にも取り入れていくことができました。後期には、個人下高めたことをクラスの仲間一人一人が発揮し、全体下一丸となった高め合っほしいという思いが込められています。

## 4 後期の活動で中心としたい活動

合唱	合唱練習 (増) ⇒ 場所指定 (体育館・音楽室など) 合唱交流 ⇒ ビデオ (ipad) で 目的場所 撮って交流する。 (手洗い徹底)
読書	自学館の利用 (増) ⇒ 新しい発見を増やす 毎月テーマに沿った本紹介

## 5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	部としての活動計画
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	合唱練習開始 → 曲決定 曲決定は、My songなどの合唱本を参考にしてください 特別教室の利用 (後日お知らせします)
11月	4~6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	文化集会 (仮) スローガン提案 ビデオでの合唱交流 (良さアドバイス) → 兄弟学級
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会 (仮) 計画中】	文化集会 (仮) ↳ 各クラスの文化を合唱で表現する。
1月	4・5日 後期期末テスト (3年) 26日 一斉部会・報道局会	自学館特別展 テーマは文芸部下決める <内容> 教科の学びや 例) 図・絵・像 人権に関わるもの展示 (美術) 絵画の展示
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト (1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	合唱交流 → 文化集会 (仮) で高めた文化をまた、新しい曲下も表現する。
3月	5日 卒業証書授与式 (予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	兄弟学級に限らず合唱交流をして、今まで高めた文化を自学館の文化を広める ⇒ (解散式) 合唱交流会など (3年生とは2月中に行う)

# 後期生徒会活動計画

部長:大田 凌央  
副部長:小畑 咲弥  
アド:中濱 先生  
吉村 先生

## 1 目指す学校像

後期は、前期と同じように、コロナにより、生活様式が変わっているの  
で、全校でコロナとインフルエンザにかからないための対策を行  
いたいと思います。換気、三密回避など健康に対する意識は高く  
なっているため、寒くなる外でも外遊びを増やして、健康で活気  
あふれる加糸内中を目指していきたいと思ひます。

## 2 後期活動スローガン

健康な体をつくり、活気あふれる加糸内中を目指す

## 3 スローガンに込める思い

健康な体をつくるには、換気、「三密回避」をしてコロナ、インフルエンザにかか  
るリスクを減らすことや、外遊びをして体力向上させるといふこと  
です。また、後期からは合唱練習が始まるため、保体部としては、各部と  
協力して一つの活動が終えたら「手洗い」「消毒」などを呼びかけ、  
安心して明るい活気あふれる学校を目指します。

## 4 後期の活動で中心としたい活動

活気あふれる学校を目指するためには外遊びが一番大切だと思ひるので、  
「学級学年全校レク」の呼びかけ、計画を行います。  
文化集会など前期とは異なる活動イベントを各部と連携して  
保体部からの働きも増や、練習中の「換気」「手洗い」を徹底します。  
常時活動では「風邪検査」「ボールの貸し出し」を行います。

## 5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	部としての活動計画
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	「コロナ対策」「常時活動」「レクの計画」 各クラスの保体班を中心に換気、手洗いの呼びかけ。 手洗い、換気の大切さを伝えて伝える。 自分から動く姿を増やす共有する。
11月	4~6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	「全校レクの計画」 マスクなし外で密にならない活動を行う。 (外遊びを活動にして寒さに負けない体を作る) 中間テストの影響で「睡眠不足」の生徒が多い。 保体部から睡眠の大切さについて呼びかけをする。
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会(仮)計画】	「インフルエンザ」にも注意する時期 対策のために「給食部」と協力して、献立の 栄養バランスを改良し、健康な体を作っていく。 文化集会(仮)も行われるので合唱練習中の換気 手洗いの徹底を図る。
1月	4・5日 後期期末テスト(3年) 26日 一斉部会・報道局会	部会の際に各クラスの「コロナ・インフルエンザ」 に関する対策、工夫の話し合いを行い 自分たちのクラスにながたことを取り入れる。 常時活動の中間振り返りを行い、2、3月の 活動につなげる。
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト(1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	寒い時期が続くが「レクの計画」 クラス対抗戦なども計画していく。 保体部で計画を行い、他のクラス との交流を増やし活気も増やす。
3月	5日 卒業証書授与式(予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	後期の振り返り 最終的にはたとえ病気が流行し いなくても「手洗い」「うがい」「換気」 かどこでもあたり前に出来る姿になる。

↑  
「学校・家」

令和2年度生徒会

整美部

# 後期生徒会活動計画

部長: 今尾 春陽  
副部長: 岩崎 真弥  
アド: 若山先生

## 1 目指す学校像

定期的に自分達の姿を振り返り、課題を自覚することで、1人1人の環境に対する意識を高めていく。そして、それを次の行動へとつなげて、学校を美しくする。

## 2 後期活動スローガン

1人1人が考えて動き、  
環境を整える

## 3 スローガンに込める思い

前期中、「自ら進んで環境を整える」ことをスローガンとして取り組んできました。しかしまた、「言われるからやる」、「少しくらいの甘えはいいだろう」というような姿が見られます。だから、生徒1人1人が自分は今何をすべきかを考えて動いてほしい、という願いをこめています。そして、誰が見ても美しいと思える学校にします。

## 4 後期の活動で中心としたい活動

- 清掃の質の向上
  - ・くよい姿を放送、各クラスでこだわりをもつ
  - ↳ 「無言清掃」「時間いっぱい」「すみずみ」を完璧にする。
- 机、机列、ロッカーを整える
  - ↳ 部員を中心として呼びかける

## 5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	部としての活動計画	
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	<教室の整備> ○ ロッカー、机列、机を整える。 空き教室も美しくする	<清掃> ○ 無言清掃の徹底 ↳ 前期から引きつづき
11月	4~6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	<清掃> ○ 清掃交流① ↳ ビデオをとって行う。 (たてわりで交流)	各自で取り組み。 そしてより高まった清掃にする。
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会(仮)計画中】	○ 清掃交流を通して見つけた良さを取り入れる。 ↳ 自分たちに足りなかった点を見つける。アドバイスをし合う。	
1月	4・5日 後期期末テスト(3年) 26日 一斉部会・報道局会	○ 清掃の質の向上 ↳ 「無言清掃」の再度確認。「すみずみ」「時間いっぱい」などの様々な面を徹底。	
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト(1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	○ 清掃交流② ↳ これまでの活動を通してどのような清掃にできたかを広める。そして、より高まった姿に。(放送で)	
3月	5日 卒業証書授与式(予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	~7、2年~ 次の学年になっても、今の姿をつなげられるようにする。 ~3年生~ 3年間お世話になった学校を美しくして卒業する。	

給食部

後期生徒会活動計画

部長：小島 輝  
 副部長：土 昂史  
 アド：木澤 先生  
 村山 先生

1 目指す学校像

これからのクラスで協力し合い衛生面には負を付けながら配膳を素早くし、  
 食卓で済む中を目標とする。  
 →これによって給食を作った調理員さんに感謝を伝えることが出来る。  
 給食がおいしい → 残さず食べる → 栄養になる → 美味しい給食をありがとう、  
 という感謝を伝える。

2 後期活動スローガン

感謝して味わう給食時間

3 スローガンに込める思い

今ね毎日おいしい給食を作ってくれた調理員さんに言葉で感謝を伝えたい。この  
 プラタのせい調理員さん合う機会が少なくなると、ため、栄養や配膳の行動を  
 通して感謝の気持ちや伝えたい。思いました。1人1人が栄養を目標のために  
 [個人] → [班] → [クラス] → [兄弟学校] [学年] → [全校] の順に考えたり、良さ  
 や課題点、交流したりして縦と横の関係を大切にして、よりよい事を目標とし  
 ていきます。

4 後期の活動で中心としたい活動

衛生面 → 白衣とマスクを入れたリリハバスの箱の中を細かく見て給食部員を中心に呼びかけ。  
 栄養 → 4時間目の終わりの行動を素早く、11分配膳を目標とする。  
 給食 → 食べる時間を増やし配膳時間内に残菜を全てつけたり容器を空にする  
 につけてお茶量は減らすようにする。  
 片付け → 「お箸のやりかた」が終った後、お箸をゴミ箱に運ぶまでの時間を少なくする。  
 食器には水が残っていても、運ぶ時に下は洗って拭き取る。給食部員

5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	部としての活動計画
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	週ごとには食べさせる食器を交換していく → 少く済む食器に替えて、放逐で食卓の量について知る → 放逐の内容を詳しく、みんなに興味をもってもらい (食卓を掃除する食器) 種類にする(食器は週ごとにかわる)
11月	4~6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	配膳の衛生面 これからの学年で配膳を頑張っている(呼びかけはみんな) 1トイイタビで放逐する (食卓を掃除する) (クラス内交流) → 感謝を 2種類にする (毎日に班で配膳の仕方について見せる)
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会(仮)計画中】	調理員さんといっしょに放逐する → 皆に調理員さんのことについて知ってもらい。 (食卓を掃除する) (兄弟学校で交流) 3種類にする (毎日の時間で給食部員さんか → 1トイイタビで放逐する) → 学校に持ちこたえる
1月	4・5日 後期期末テスト(3年) 26日 一斉部会・報道局会	インフルエンザが流行しているから衛生面は完璧。 → 感染を減らす(他の部とも協力して) (食卓を掃除する) (全校で交流) 3種類 + 牛乳・デザート 放逐(給食部)で自分のクラスに ついて紹介する
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト(1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	衛生面や栄養、片付け+お茶を減らす → 呼びかけが大切で、お茶を減らす事を目標とする。 (食卓を掃除する) 全部にする → 飯や皿などのお茶は残してしまいがちだから、 クラスごとに0人がお茶を残さず、お茶を減らす。
3月	5日 卒業証書授与式(予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	1トイイ調理員さんへメッセージカードを書いて 感謝を伝える → どのようにならるか、どのようにならるか、お茶 詳しいことは部会で決める (食卓を掃除する) 全部にする → 週に2回配膳 全校食卓を掃除する。

# 後期生徒会活動計画

部長：福富天祐  
副部長：林 なな子  
アド：加藤先生

## 1 目指す学校像

仲間の意見を受け止め、仲間の意見に対する反応や次の発言で自分の意見とつなげることを大切にしていきたいです。反応をすることで、された人に安心感が生まれます。意見を一つなくことでより考えが広まり、深まっていきます。これらを通して、自分達の成長を実感し、クラスが"変えて"自分達で授業を深められる学校を目指します。

## 2 後期活動スローガン

意見という名のバトンをつなぎ、  
一人一人が"考えを広げ、深める。"

## 3 スローガンに込める思い

バトンを渡していくのと同じように、最初の意見を受け止めて、それを自分の意見とつなげていく。これを繰り返して、最後には始めの意見よりも考えが広まったり、深まったりしているような姿になってほしいという思いを込めた。

## 4 後期の活動で中心としたい活動

1. 反応・話し方のこだわり 2. 目標の達成  
「1」では、反応をすることや話し方を工夫することの効果全体で確認し、全校で意識を統一させて取り組む。  
「2」では、各クラスの現状に合わせて学習目標を各中学習スタンダードをもとに作成し、各クラスで授業の質を高める。

## 5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	部としての活動計画
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	<p>&lt;学習発表会に向けて&gt; &lt;目標の設定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自学公開でもらったアドバイスを活かし、自分達らしさを示せるようにする。</li> <li>・クラスの現状に合わせた目標を設定</li> </ul>
11月	4~6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	<p>&lt;モーニングスタディー&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科5~8分位で解ける問題を作成する。</li> <li>・日々の朝や帰りの短学活で振り返る。</li> </ul>
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会（仮）計画中】	<p>・クラスの目標の成果を話し合い、改善点を見つけて意識していき、つなげる。</p>
1月	4・5日 後期期末テスト(3年) 26日 一斉部会・報道局会	<p>&lt;取組&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会において、反応の意や話し方を工夫することの効果を話し合う。</li> <li>・話し合ったことをクラスに伝え話し合う。</li> </ul>
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト(1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反応や話し方を教室に掲示し、活用。</li> <li>・特に班交流において活用し、大々が授業に参加する。</li> <li>・自分と仲間の考えや発表の仕方を比較し、自分に取り入れる。</li> </ul>
3月	5日 卒業証書授与式(予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間の意見を受け止めて自分の発言とつなげることで、授業が途切れることなく考えが広まったり深まったりする。そして、自分たちの成長を実感し、誇りに思う。</li> </ul>



令和2年度生徒会

報道局

# 後期生徒会活動計画

報道局長:安田有里  
放送班長:太田沙英  
新聞班長:引頭遼大  
アド:松木耕平先生

## 1 目指す学校像

自分の思いや考えを伝えることができる学校を目指します。伝えられたら、仲間と思いを共有することにつながります。仲間の思いを知るからこそ、その思いに応えるために何かができるかを考えるか中学生になれます。

## 2 後期活動スローガン

か中学生一人一人の声を活動に反映させ、  
高まりを実感する

## 3 スローガンに込める思い

各部が行う活動に対して、「も、とこうすればいいのに。」と考える人がいると思います。そう考える人たちの意見を聞いて各部の活動に生かすことで、たくさんの意見を活動に反映させます。反映させることで各部の活動をもっとよりよいものにし、一人一人が姿の高まりを実感できるようにしていきます。

## 4 後期の活動で中心としたい活動

取材活動では、各部の思いを新聞や放送で伝え、様々な立場から取材した現状を各部に伝えます。  
批評では、生徒会活動が活発になるように今までの姿と比較し、よりよいものになれるよう方向付けをします。

## 5 令和2年度 後期生徒会活動計画

月	全校の動き	報道局としての活動計画
10月	13日 後期始業式 20日 生徒総会 27日 一斉部会・報道局会	・報道局員の常時活動の徹底 ・給食時の放送の工夫 (リクエスト曲以外の番組の作成)
11月	4~6日 学習発表会 20日 後期中間テスト 24日 一斉部会・報道局会	・学習部への取材 (学習発表会について) ・生活部への取材 (挨拶について) ・幹新聞の発行(学習発表会)
12月	8日 絆づくり集会 9日 新入生入学説明会 22日 一斉部会・報道局会 【文化集会(仮)計画中】	・文芸部への取材 (文化集会(仮)について) ・体育部への取材 (全校しくについて) ・後期前半生徒会活動の批評
1月	4・5日 後期期末テスト(3年) 26日 一斉部会・報道局会	・給食部への取材 (配膳について) ・幹新聞の発行(文化集会・全校的)
2月	2日 絆づくり集会 12日 後期期末テスト(1・2年) 16日 一斉部会・報道局会 24日 先輩と語る会	・整美部への取材 (清掃について) ・執行部への取材 (絆づくり集会について) ・幹新聞の発行(執行部)
3月	5日 卒業証書授与式(予定) 11日 生徒会役員選挙立会演説会 16日 一斉部会・報道局会 26日 終了式	・後期生徒会活動の批評 ・幹新聞の発行(批評した内容)